

共生の森づくり基金を活用した取組について

- 大阪府では、大阪湾にのぞむ産業廃棄物処分場「堺第7-3区」において、約100haの森づくりを進めるため、「共生の森づくり基金」を設置しています。
- 令和7年度は、府民参加による森づくり活動を計5回実施すると共に、自然観察会等のイベントを計3回開催し、大阪湾ベイエリアにおける自然環境の創出に取り組みました。
(平成15年度森づくり開始～令和7年度の植栽面積：約8ha、植栽本数：約3万本)

1. 府民参加による森づくり活動の推進

- 府民参加による枝払い等の森づくり活動を計5回開催し、約100名の方にご参加いただきました。
- 約20年にわたる森づくり活動を経て、これまでに木本122種・草本305種・ほ乳類4種・鳥類111種・爬虫類3種・両生類2種・昆虫類554種が確認されています。

■ 共生の森の様子



成長した木々



植栽地（奥は大阪湾）

■ 森づくり活動の様子



草刈り



森林整備

■ 共生の森の生物多様性

- ・共生の森のある堺第7-3区は大阪府内の生物多様性ホットスポット（※1）に選定されています。
- ・大阪府のレッドリスト（※2）に掲載されている種も多数確認されており、様々な生き物が共生の森をすみかとしています。



ノイバラ



トベラ



ショウジョウトンボ



トンサマガエル



アオバト



タヌキ

※1：希少な野生動植物が生息・生育し、種の多様性が高い地域 ※2：絶滅のおそれのある野生動植物等について、絶滅への危険度に応じてランク付けしたもの

2. 自然に親しむプログラム等の開催

- 生き物さがしなどの自然に親しむプログラムを計3回開催し、約130名の方にご参加いただきました。
- 第2回育樹祭を開催し、企業、団体、個人合わせて約150名にご参加いただきました。

■ 自然に親しむプログラム

- ・草花あそび(7月)や生き物さがし(9月)、リースづくり(11月)等の自然に親しむプログラムを開催し、自然の中で工作や自然観察を楽しみました。



生き物さがし



自然クラフト

■ 第2回育樹祭（令和8年3月7日開催）

- ・好天の中、一般府民の方や企業の森関係者の皆様、NPO団体の皆様に参加いただき、これまでに植樹した木々の手入れ活動を実施しました。午後は森の観察会やバードウォッチング等を楽しみながら森づくりを体験していただきました。



植樹の様子



参加者147名の集合写真

